



ソソラホール・市民創造フォーラム

市民会館の 新しい扉を開く

入場無料

お申し込みの必要はありません。
直接会場にお越しください。

12.17 (土) 午後2時～

会場：中野市中央公民館 講堂
(中野市三好町一丁目4-27)

新しい扉を開くのは市民の皆さんです。

中野市市民会館「ソソラホール」は、誰もが楽しく面白くさまざまな活動を展開する市民の広場として生まれ変わります。中野市や地域の文化を大切にしながら、新たな装いととも新鮮なプログラムを満載してスタートします。

常に未知のフィールドに踏み出し、場づくり、空間づくり、仕組みづくり、関係づくりに取り組んできた美術家の藤浩志氏をお招きし、市民会館の新たなあり方について考えます。

内容

- ・講演「市民会館の新しい扉を開く」 藤浩志
- ・報告「信州なかのクリエイティブミーティングで市民の皆さんと考えたこと」 水戸雅彦
- ・意見交換ほか



進行・聞き手 **水戸 雅彦**

中野市市民会館リニューアルコーディネーター
前えずこホール(仙南芸術文化センター)館長

「信州なかのクリエイティブミーティング」の様子をご覧ください。



専門家やアーティストから、文化芸術についてさまざまな取り組みやプログラムを学び体験しながら、市民会館で取り組む企画事業などを市民の皆さんと考えた「信州なかのクリエイティブミーティング」の様子を動画などで公開しています。



講師 **藤 浩志**

美術家、秋田公立美術大学教授、秋田市文化創造館館長

奄美大島出身の両親の影響で大島紬周辺で遊ぶ。京都市立芸術大学在学中演劇活動に没頭した後、地域をフィールドとした表現活動を志し、全国各地の現場でプロジェクト型の表現を模索。同大学院修了後パプアニューギニア国立芸術学校に勤務し原初的表現と社会学に出会い、バブル崩壊期の再開発業者・都市計画事務所勤務を経て土地と都市を学ぶ。「地域資源・適性技術・協力関係」を活用したデモンストレーション型の美術表現により「対話と地域実験」を実践。

<https://www.fujistudio.co>

主催・お問い合わせ

信州なかの文化芸術祭実行委員会 (事務局 中野市文化スポーツ振興課文化振興係)
電話 0269(22)2111 (内線394) メール bunshin@city.nakano.nagano.jp